

## 2021年度第4回理事会 議事要旨

- 1 開催日時 令和3年8月21日(土) 13:10
- 1 開催場所 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2  
Japan Sport Olympic Square 会議室3
- 1 理事総数 20名
- 1 出席理事 18名  
武井 壮、浅井 直樹、飯田 徳光、小笠原 悦子、岡本 純典、釜谷 理恵、  
末松 英司、須賀 千鶴、菅原 智恵子、杉山 文野、蕭 敬如、  
辻村 眞一郎、土肥 美智子、鳥山 聡子、皆川 賢太郎、村上 幸生、  
横井 浩治、米田 恵美
- 1 出席監事 2名  
清水 至、中村 規代実
- 1 その他 松本 聡(事務局)

### 【審議事項】

第1号議案 殿堂入りの件 (提案者) 理事 末松英司  
議長は、上記議案について末松理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結果、議案差し戻しとなった。審議の経過は以下のとおりである。  
意見：規程に基づいた推薦書式の提出をお願いしたい。また、何を基準に判断してよいのか不明。  
意見：あらためてホームページなどで公募してはどうか。

第2号議案 組織構成、本部長の件 (提案者) 理事 浅井直樹  
議長は、上記議案について浅井理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結果、賛成多数でこれを承認可決した。飯田理事が賛否保留とした。審議の経過は以下のとおりである。  
質問：担当理事が複数名の委員会があるのはなぜか？  
回答：知見がある理事が複数名いる場合は複数名で担当していただきたい。  
質問：強化の中にアンチドーピングが入っているが環境整備ではないか？また、医学的支援ではなく医科学的支援が正式だと考える。  
回答：議案を修正する。

議案のうち以下3点に関し変更及び追加したのち審議された。  
医学的支援を医科学的支援と文言変更、アンチドーピングと指導者育成を環境整備に組織変更、指導者育成のうち国体に関して担当理事に辻村理事を追加、

第3号議案 委員会運営規程の改正の件 (提案者) 理事 浅井直樹  
議長は、上記議案について浅井理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結果、全会一致で審議可決された。審議の経過は以下のとおりである。  
意見：文言の確認だが、部会と委員会の違いが分かるように、部会の定義に関しても今後追加しても良いと考える。

第4号議案 FIE・FCAの役員の件 (提案者) 理事 浅井直樹  
議長は、上記議案について浅井理事より提案があった旨述べ、同理事に氏に説明を求めた。慎重審議

の経過、部分審議とし全会一致で審議可決された。審議の経過は以下のとおりである。

質問：協会としてのサポートはいかがか？

回答：今後相談しながら進めたいと考える。

質問：FIE 審判委員会の推薦人選はどう行ったのか？

回答：ルール・審判委員会担当理事と委員長との話し合いによる。

意見：現在も FIE 審判委員だが、働きが悪く継続するのは反対である。

FIE 審判委員会及び SEMI 委員会の推薦者は後日提案することとし、本議案からは除外した。

第 5 号議案 東京オリンピック報奨金の件 (提案者) 理事 浅井直樹

議長は、上記議案について浅井理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結果、全会一致で審議可決された。審議の経過は以下のとおりである。

質問：500 万割る 4 で良いのか？また、財源確保も含め時期的にはいつ頃と考えているのか？

回答：500 万割る 4 のつもりであるが、上積みできるよう考えている。時期的には未定。

質問：コーチには出さないのか？

回答：上積み分をコーチに充てられると良いと考えている。

意見：今後の課題として、個人と団体のメダルの重みが違いや、リザーブ選手が出場しなかった場合の位置付けも検討すべきである。

回答：規程を設けるなど考えたい。

意見：規程作成の際、金額は低めに設定しておくべきである。

第 6 号議案 世界ベテラン選手権大会に関する件 (提案者) 理事 村上幸生

議長は、上記議案について村上理事より提案があった旨述べ、同理事に氏に説明を求めた。慎重審議の経過、部分審議とし全会一致で審議可決された。

【協議事項】

第 7 号議案 理事情報共有環境の件 (提案者) 理事 岡本純典

議長は、上記議案について岡本理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。

第 8 号議案 トレーナーの活動の件 (提案者) 理事 青木雄介

議長は、上記議案について青木理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。協議の経過は以下のとおりである。

質問：誰が決定したのか？

回答：コーチが決めてきた。

意見：トレーナーなどと契約する際は医学委員会にも報告をして欲しい。

回答：契約前に適正な部署に確認後進めるようにしたい。

第 9 号議案 コンプライアンス事案と再発防止策の件 (提案者) 理事 米田恵美

議長は、上記議案について米田理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。協議の経過は以下のとおりである。

質問：コーチの契約年数やコンプライアンス研修の受講状況などはどうなっているのか？

回答：コーチによって契約年数は違う。JOC 研修を受講していないと活動ができない。

意見：選手からのコンプライアンス通報窓口的なものの作成を行い、法務委員会で対応することが良いと考える。

【報告事項】

1 東京オリンピックでの活動等について

(提案者) 理事 浅井直樹

2 TOKYO2020 オリンピック大会結果報告について

(提案者) 理事 青木雄介

3 登録選手の実態調査について

(提案者) 理事 小笠原悦子